

研究計画書

ゼミ名	稲田ゼミⅡ	チーム名	ウップス稲田とゆかいな仲間たち
タイトル	関西経済と爆買い		
テーマ群	g) その他		
メンバー	中村 陽二郎 濱 亮太 小川 拓郎 村田 茂人 檜崎 凜 松久 智子 谷村 拓夢 中島 基祿 物見 拓真 米田 真菜 浜田 直也		
研究計画内容	<p>〈背景〉</p> <p>私たち稲田ゼミでは、授業の中で、関西の経済について研究しています。その中で、関西経済の動向を追い、どのような政策を取れば関西の景気が良くなるかなどに注目してきました。</p> <p>そして、ここ数年、中国をはじめとする多くの外国人が、日本にやってきて「爆買い」をすることが話題になっています。また、9月の日銀短観では、訪日外国人の消費によって百貨店、小売り、宿泊・飲食サービス、対個人サービスなどの非製造業の景況感がバブル期以来、24年ぶりに高水準を記録しました。これによって、日本経済に良い影響ももたらしました。このことから、私たちのチームは、「爆買い」と「関西経済」を結び付け、関西で爆買いをする訪日外国人を増やすことが出来れば、関西に良い影響を与えてくれるのではないかと考えました。そして、爆買いをしてくれる訪日外国人を絶やさないためには具体的にどのような対策を取っていけば良いのかなどに着目して探っていきました。</p> <p>〈内容〉</p> <p>研究をするにあたり、爆買いに関する資料を収集し、その資料を注意深く読み解き、そして関西で爆買いはどのような影響をもたらすのか、また、観光に関する書籍などをヒントに、どのようなモノを売れば、訪日外国人を惹きつけることが出来るのか？どのようなおもてなしが喜ばれるのか？マーケティング戦略はどのように取っていけば、この先、訪日外国人が関西でモノを購入し続けてくれるのか？などを中心に発表していきたいと思えます。</p>		